

ユニセフ募金協賛

第5回 駅伝ライブ

11月9(日)open 13時~20時 参加費500円

参加協力ミュージシャン

1. FUNFUNFUN
 - ・ピアノ教室に通う子ども達のジャズ演奏
 2. 口ミオとジュリエット
 - ・ヴォーカルとピアノで西洋と東洋の曲を演奏
 3. 潤
 - ・仏教大学ジャズ倶楽部OB&OG
 4. ひょうたん島
 - ・結成30年 ほっこり系音楽で癒される
 5. 鈴音
 - ・親子でお琴を演奏
 6. fitband
 - ・高校同窓生で結成。フォークソング
 7. 音の風スマイルプロジェクトチーム
 - ・ハンディを乗り越え社会参加
 8. 一橋小学校PTAコーラス部
 - ・地域の方が中心です
 9. 澤田好宏
 - ・関西フォーク、ケメコの歌を発掘・補作詞
 10. noppo
 - ・京都女子大学軽音サークル
 11. スムウキイ & 遠藤真理子
 - ・実力派ボーカリストと若手女性SAX奏者のコラボ
 12. 沖縄音楽のなぁ！
 - ・皆でカチャーシ、こころワクワク！！
 13. J-MAC'65
 - ・演歌からGSまで、踊って楽しむバンド
- 番外：ファミマの店頭パフォーマンス
京都女子大学ダンスクラブ Unlimited

子どもたちの未来は、**栄養が握っている！**
「ハンド・イン・ハンド」とは、1979年の国
際児童年に始まった**ユニセフの募金活動**です。現
在、病気や貧困によって、
1日に3万人、年間に約1
100万人もの子どもたち
が、5歳の誕生日を迎え
ることなく命を落として
います。今回もこの募金活
動に参加する為に、第5回の駅伝ライブを企画しま
した。

これまでと同様、ジャズ、フォーク、ポップスなど
いろいろなジャンルのミュージシャンが14ユニッ
ト以上参加します。音楽を楽しみながら子ども達の
未来の為に協力を御願致します。収益金は全額
ユニセフ「ハンド・イン・ハンド」に募金させて
いただきます。参加チケット・1枚500円・
中学生以下無料・領収印付き半券で入退場可。
会場は、**集西楽(しゅうじらく)サカタ二
店頭・2階・ホール・ギャラリ**



サカタニ友の会ニュース

発行者
株式会社サカタニ
集西楽・サカタニ
ファミリーマート
サカタニ京阪七条店
〒605-0993 京・
東山区七条こころ坂下
・075-561-7974
URL www.sosake.jp/
E-mail info@sosake.jp
とんからりんは
毎月発行の
会員新聞です
編集・酒谷義郎
yosirou@sosake.jp

写真は昨年の
駅伝ライブです

春先に、しばらくは新蔵も楽しんで戴いた。
酒は、一度火入れされ貯蔵。夏の間ひんやりとし
た蔵で眠らせ、熟成を深め、秋風が吹き始め目覚
めのとき。ほどよく熟成した酒を、2度目の火入
れをせず出荷する。
この旬の酒を「ひやおろし」と言つ。
その酒と二胡とピアノのユニット、沙羅(さら)の演奏もお楽しむ会を開いた。
試飲酒は、下の写真。
今年はこの蔵の酒も自分を主張をした良い酒だった。
ご参加の28名様、熱心に利き酒をされ、演



第26回 酉塾(ゆうじゅく)
ひやおろし秋場所・10・18(土)
(商品は2Fで販売中)
当店2階の酒売り場では
試飲コーナーも有り、ご自身の好みお酒を選べ、
「ギャラリー集」は毎月
代わりで作品展示。お気
軽においで下さい。

兵器は、全て殺人と破壊を目的とした道具。非生産的極み。軍用機一機減らせば、コンビニの夜間営業以上の温暖化防止子効果があるだろうに。
ソ連が潰れ一人横綱の米国が土俵を仕切っているが大相撲(地球)は色々な人たちが成り立っているのだと「禪担ぎ」は思う。アソウだと言つて！

楽々ホールでの演奏



子供たちの演奏で始まる



ファミマ店頭ライブ



沖縄音楽「なぁ」で盛り上げる



会場に椅子席はありますが、座れない場合も有ります。ご承知下さい。 主催者：駅伝ライブ実行委員会

ーどんちゃーー
十月神無月で神さんが留守中に、遠くのアメリカがガタガタしている。日本は神様会議地(出雲)が近いので影響は有っても大事に至らないかなあ。
カジノ的資本主義がガタガタの原因だろうが、戦争という浪費を補うために考え付いたこの方法の結果責任をアメリカが問われているのだと思つ。敗戦後の占領政策で、先ず戦争を起こした要因と「軍閥、財閥解体」「集中排除法・独禁法」で大企業を細分化し、非武装化され、日本は平和国。一方、戦後の紛争や戦争は、殆んどアメリカ絡み「でしゃばりお米(よね)」なら縁結びだが、米国は、遠近不問で戦車、飛行機、爆弾をつれて出張する。
兵器は、全て殺人と破壊を目的とした道具。非生産的極み。軍用機一機減らせば、コンビニの夜間営業以上の温暖化防止子効果があるだろうに。
ソ連が潰れ一人横綱の米国が土俵を仕切っているが大相撲(地球)は色々な人たちが成り立っているのだと「禪担ぎ」は思う。アソウだと言つて！

ヨシイちゃんのひとりごと

火事だ！

10月8日午後3時半ごろ町通を車で南下中、正面通近くで前方左上に黒い煙がみえました。方角は店の方です。正面通まで来ると七条辺りの鞘町は黒煙で先が見えませんが「火事だ！店かも」と驚愕と恐怖で頭の中が白くなりました。あせってはダメと回り道をして裏のガレージに着き店に転がるように入りま



した。店内は異常なく静かです。七条通のお向かい「橋立靴店」が炎と黒煙で家全体が包まれています。フーとひと息を吐き、ああ、わが店ではなくて良かったと思

いました。消防車が続々到着しますが放水が遅い、この火では「アマゾン(喫茶店)」さんが危ない。水曜日、お店は午前中の営業で午後は無人、お店の電話番号は知っていましたがマスターの自宅の知らない。やっと知る人がいて電話連絡が付きました。

たのか、店の常連さん火事見物？アツという間に人のTさんが「窓を割ってホースを入れて町にマダこれだけの人がいるのだと驚きました。これを見るに「ヒッタクリ」や身に危険では「キヤア」や「携帯」よりも「大声で火事だ！誰か来て」叫ぶ方が大きな効果があるでしょう。

秋の日暮れは早いが暗くなる頃には完全に鎮火しました。消防や消防団の方々の奮闘のおかげです。昼火事で風も弱い日で大事には至らずホットしました。それにしても



アローイ 八・金沢ひろあき

8月3日、されているのです。朝5時に起こされ、喜捨は道端に机を出し、その上に「ご飯やおかず、花束など、僧に喜捨するものを置きます。3人の僧が来ました。持っている金属製の鉢に、ご飯などを入れています。僧ははだしですし、私達もはだしになりました。なお、タイでは仏像を拜む時とはだしになります。敬意を表すためだそうです。この後、村人は皆手をあせて膝まずき、僧がお経を唱えました。托鉢僧はその後、村を一周して歩きます。M先生がその後について歩いて

肝に命じましよう。(注)掲載の写真は、10月「ギャラリー集」で開催中の「紙の結晶作品展」の作者「紙技師・妙凛(小林明倫さん)」がデジカメで撮影されたものです。

東山と鴨川に挟まれた東山支えにして、狭い道や坂道を歩く。道を電柱電柱がより豊臣時代の大仏殿建立で、多狭くしている。それを避けて、多くの職人が集まり住む町とな東大路は五条以北、歩道に電り長屋や路地も多くある。その柱が有り自転車は車道を走れして南北の通は道幅が狭い。である。区役所へ自転車で行昭和30年頃まではそこでののはバス、トラックに怯え多くの人が暮らし、小学校ながら命がけ。何はさて置

東山区は路地と坂の町

東山区は路地と坂の町。現在日本でトップクラス。老人たちは手押し車や杖を支えにして、狭い道や坂道を歩く。道を電柱電柱がより豊臣時代の大仏殿建立で、多狭くしている。それを避けて、多くの職人が集まり住む町とな東大路は五条以北、歩道に電り長屋や路地も多くある。その柱が有り自転車は車道を走れして南北の通は道幅が狭い。である。区役所へ自転車で行昭和30年頃まではそこでののはバス、トラックに怯え多くの人が暮らし、小学校ながら命がけ。何はさて置

ちゃんに向かつてM先生、ニッコリ笑って「アローイ」と大声をかけます。おばちゃんもニッコリ笑って「アローイ」。そして「中に入れ」というしぐさをします。そうか、「アローイ」とは友好を示すあいさつなんだ。私を大声で、「アローイ。アローイ。」するとおばちゃん、竜眼の実をむいて出してくれます。「アローイ。アローイ。」と私達。何かとどんどん出して来ます。それから一緒に記念撮影。裏の庭に実っているバナナやヤシを見せてください。タイのバナナは小さいです。5センチほどですが、しつとりと甘いんです。

後で聞いたら「アローイ」とは「おいしい」の意味！大の男が二人して朝から顔をあわすなり「おいしい」を連発していたんだ！タイの人も驚いたでしょうね。接点をつい見失う暑さかなひろあき

京都&東山 ぶらりピカリ

12

歌の中山・清閑寺

7月号本欄「渋谷街道」編で「清閑寺××町」の「寺名」を冠した地域が清水寺を東・南・北・で囲む広大な範囲に及んでいるのを知り、「清閑寺」のことを調べ書くとお約束した。それで時は秋、猛暑去り間もなく紅葉が映える季節。今号にモミジの隠れた名所「清閑寺」を掲載する。

京都市民で清水寺を知らない人は無いだろうが「清閑寺」を知っている人は少ないと思ふ。かく言う私も七〇年以上東山区に住みな

が訪れたことはなかった。

その「清閑寺」は馬町から山科花山に至る渋谷街道の北側にある。現在は五条ハイパスが街道を分断、東大路から国道1号線を「西大谷」に沿って東へ、東山ドライブウェイに入った所に高倉天皇陵と駐車場、そこから石段(急)の上には瀟洒な山門がある。拝観はお志を賽銭箱にお入れ下さ



歌の中山清閑寺山門
拝観料表示は右側に有る

いと控え目な表示にお寺の奥ゆかしい心を感じた。

さて、「清閑寺」は、真言宗智山派に属し延暦21年(802)紹継法師が創設、東山山中に鎮護国家の官寺で偉容を構えていたが、応仁の乱で全焼失、今は菅原道真公作と伝えられる本尊十一面千手観世音と安置する本堂が残っている。観音様が管公作であることから「学問の観音様」と受験生の参拝が多い。

山号の「歌の中山」は地名、清閑寺から清水寺の間の山路のこと。花鳥風月に恵まれ古くは、文人・歌人の詩歌の詠詠地でもあった。「平家物語」のヒロイン小督局(コノノソボネ)は、

平清盛に宮中を追われて、この寺で尼にさせられた。

高倉天皇は寵愛する局への慕情やみがたく、深く心を痛められ、「私が死んだら、局のいる清閑寺へ葬つてくれ」と遺言をされ、養和元年(1181)21才で亡くなられた。葬儀はこの寺で「遺体も」遺言どおり、この寺の法華三昧堂に埋葬された。背後の山中には、六条天皇・高倉天皇の御陵があり、高倉天皇陵の傍に小督局のお墓がある。また、本堂の前の楓の樹林のなかに同の宝篋印塔がある。

時代は下つて、暮末に清水寺の住職月照上人と西郷隆盛とが、しばしば勤皇の謀議を行なった「郭公亭

京阪七条交差点をめく (15)市バス16号系統

沖中忠順 (おきなか ただより)



【写真説明】50年前の昭和33年は、京都市自治60周年に当たって、京都市市バス共に装飾された車両が運転され祝いました。

今年市バス開業80周年とてした。上賀茂神社とお稲荷です。市バスは最初、市電の外周線より郊外の地域を市電に結ぶための経路が設定されました。でも市中心部へ直通出来れば便利な乗り物です。戦争中のガソリンのない時代も木炭、電気、その他代用燃料で運転は継続されました。

戦後、ディーゼルエンジンの発達から大型バスが開発され、市電網を補充する交通機関であったものが主客転倒となり、今や主役となりました。

この市バスが(注)集西楽サカタ二の前を走り出したのは44年前の昭和39年11月1日のこと

健康川柳 十句 上野和夫作と推薦句
おもいきり ガッテンしても すぐ忘れ
悩んでも 悩まなくても 朝は来る
いやな事 見ない聞かない しゃべらない
あちこちの 痛みは 生きている証拠
うちの風呂 癒しの旅の 疲れとる
この話 言うたか 訊いてから しゃべる
信じない でも読んで 今日の占い
手帖見る 予定あるある 幸せを
健康の話 主役 同窓会
同窓会 毎月あれば 若がいり



清閑寺山内庭園「石要」から
見た京都市内風景



ぎには下の写真のような見事な紅葉が見られる(注)寺内は 飲食禁止

貞教国民学校昭和21年 卒業生同窓会

10月5日(日)年に一度開催される同窓会が、京都ホテルオークラであり25名が参加された。東京、神戸など遠方の友も参加。卒業当時女子組担任の桜井麗子先生もご参加くださった。宴半ばで「歌曲」をご披露戴いた。Y・S

た。ご容姿もお声も同窓生よりお若く驚く。疎開や五条通南側の強制取壊し苦労した世代だが、老いを瞬時に忘れ、子供に戻り話しが弾んだ。

【内は清閑寺法伝記参考】
筆者が訪れたのは一〇月半ば、お寺は無人で静寂そのもの庭園には「小振りな葉」のモミジの木が多く植えられている。今月中旬過ぎには下の

酒屋で生きて 生かされて

第二十一話

銀行の非常識

平成13年(2001)10月七条本町角の「あさひ銀行東山出張所」が閉鎖されました。その前、当社の裏が銀行と地続きで境界確定のため協力をとお申出に添えて境界確定をしました。立ち合った当時のT所長に「測量は売却のためだろ？」と尋ねると、「判らない」の返事「売る場合は知らせて」といいました。

昭和初年頃から「東京貯蓄・協和・協和埼玉・あさひ」と行名は代わりましたが主力銀行、だがヒョットしてと気になり法務局で登記簿を閲覧すると所有者は協和銀行の登記、ひと安心しました。

ところが翌年早々、閲覧するとコンビニ経営する会社に売却されて大驚きました。買主と交渉もしましたが既にサークルKさんと契約済みで不調に終わりました。

当時「地域に役立つ、リテールあさひ銀行」と宣伝し、真近で長年取引ですから、何かとお互い協力し合う良い関係、境界確定時申入れもしているので通常なら売却する場合「一言」有るのが常識です。その上「競合同業者」に売却

したのは許せないと思いましたが「抗議もしましたがT元所長は「本部が決定して知らなかった」の一点張り、御免なさいの言葉もありません。当社と私も取引を止めました。当時の「とんからりん」に顧末を掲載。

銀行の名譽に関わる内容もありましたから、発行日も告げ下書きを渡しましたが完全に無視されました。幼稚園児(当社)と大関(大銀行)との相撲で問題にはならないのは承知でしたが、発行後万一裁判沙汰になると困ると、当時、あさひ銀行京都支店長山下勝司殿と頭取梁瀬行雄殿(現オリックス社長)に記事内容と非常識に抗議を明記した内容証明文を送りました。結果はT代と

手間だけ損です。五分の虫の魂代だと諦めてます。

「あさひ」は「大和」と合併。国民の税金(公的資金)を入れて貰われないと潰れそうな時代でしたから「何でもあり」だったのでしょうか。

銀行取引の厳しさは、20歳時「S銀行七条支店」26歳の「F銀行五条支店」などで痛い目にあつて充分知っていたつもりですが、ご近所で朝夕顔を合す行員さんも多くつい油断しました。

大きく強いものは、政府も潰しません。小さく弱いものは切り捨て御免。庶民の常識が通じない銀行に商道德の教育するべきです。当社は今も痛い勉強は続いています。

お酒の四方山話

日本酒に発がん予防効果

酒はその国の文化の所産です。また医学的にみても、適量の飲酒は胃液の分泌を促して食欲を刺激し、さらに善玉コレステロール(HDL)高密度リポ蛋白を増やして心筋梗塞や冠動脈疾患を予防してくれます。

最近の研究では、老化や痴呆の防止にも効果があることがわかってきています。そればかりか、がんの抑制にも効果があるという驚くべきデータも得られたのです。世界にさまざまな酒がある中で、と



りわけ日本酒は、アルコールのほか有機酸、糖分、アミノ酸、ビタミンなど100種類以上の微量成分が含まれています。疫学的研究やがん細胞の増殖抑制実験で、これら日本酒の成分が、がんの死亡率やがん発生のリスクを軽減するという研究成果が相次いでいます。

日本酒を飲む人は肝硬変になりにくい

日本人の飲酒率は近年、急激に上昇していますが、肝硬変、肺がんの死亡率は世界のうちでもむしろ低率国群に属しています。ただ同じ国内でも、日本酒の消費量が多い東日本

歓喜光寺さんでした！



前号の「京阪七条交差点をめぐって」の写真背景「お寺名」が判らず、ご協力をお願いしましたら会員様から「歓喜光寺・カンキョウジ」と教えて下さいました。

同寺は、時宗六条派の総本山。昭和50年に京都市駐車場設置で、山科大宅奥田に移転され本堂及び地藏堂は解体復元建立され、庫裏・書院・御供所等は新築されています。

詳細は、寺名で検索しお寺さんのホームページご覧あれ。当社常務酒谷宗男が山科いづみ屋時代お世話になっていたとお寺だったとのこと、京都は狭い。

編集後記

昔は怖い

「ば」地震・雷・火事・親父」だった。今や親父は、すっかり意気地なくなり格付けから外されていく(と思う)。

地震・雷・は天災。予知はマダ完全には出来ない。まして防止などの出来ない自然現象。ただ、「火事」は殆んどが人災で、注意・用心で防げる。子供のころ祖母が「カンコ臭い」と匂いの元を探していた。「カンコ」紙子?」は紙や木が燻ぶる匂いの京ことばだろう。火災報知器などない時代、人の鼻がその役目をした。火事のことには「ひとりごと」に写真入りで書いたが、見ていた人に聞くと突然道路に火が噴出と言う。可燃物に引火したのでろう。

各地の火災で「死亡者」が出ている。焼けたことより「煙」の影響が多い。密閉的な建物と建築素材が「バケ学的」なものが増えたから。

それは衣食住、全て共通現象。快適、経済性、効率性を求める食欲な人間の「さが」がその方向を後押し、人々もそれを歓迎し期待をしている。

改革・自己責任、個人情報保護・は一人一人の周りに障壁づくり、孤立が進んでいる。それが進歩?でも人類の乗る「欲望」という名の電車」の終着駅名が「人類滅亡」では困る。

国立水俣病総合研究センター所長秋田大学名誉教授滝澤先生講演記事
抜粋・日本酒マメ知識HPから